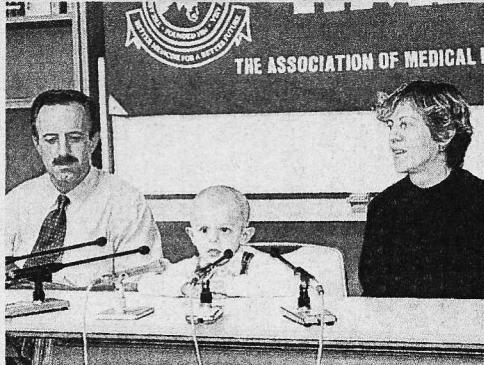


# 目の難病ほぼ完治

## コソボの ネジールちゃん AMDで会見



ユーゴスラビア・コソボ自治州から来日し、金沢大付属病院（金沢市）で目の難病の治療を受けていたアルバニア系のネジール・シ部（岡山市櫛津）を、両親らと訪問した。

ネジールちゃんは、目の来日を支援したAMD本部を訪れ記者会見するネジールちゃんと両親、岡山市櫛津、AMD本部

がんの網膜芽細胞腫（もうまくがさいぼうしゅ）に侵されたが、コソボ紛争の影響で十分な治療を受けられなかったため、七月に来日。同病院で放射線治療などを続けた。目はほぼ完治し、十七日に退院した。

ネジールちゃんと両親は十二月二日に帰国する予定で、AMDは今後もコソボ自治州に医師の派遣や治療機器を送るなどの支援を続けていく。

記者会見に出席したネジールちゃんは「ありがとうございました」と日本語で述べ、おもちゃで遊ぶなど元気な姿を見せた。

父親のアブドゥラマン・シニックさん（西）は「日本の皆さまに心から感謝を申し上げます。治療の間は緊

張ばかりだったので、コソボゆっくりくつろぎたい」とボに帰ったら、まず家族で話している。